

ROTARY : Making a Difference



第2780地区
大磯ロータリークラブ



ロータリー：
変化をもたらす

2017～2018年度RI会長
イアン H.S. ライズリー

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

★事務所：神奈川県平塚市豊原町22-13 TEL/FAX：0463-36-2255

★例会：第1・第3木曜日 12:30～13:30 大磯プリンスホテル TEL：0463-61-1111 FAX：0463-61-6281
会長 新宅 文雄 会長エレクト 守屋 紀忠 幹事 田中 敏治

第2415回 例会 平成29年8月3日 No.3

■司会：田中 敏治 ■点鐘：新宅 文雄 ■合唱：君が代・奉仕の理想

◇プログラム ・ 8月10日：休会 ・ 8月17日：通常例会、常盤ガバナー補佐訪問 ・ 8月24日：休会

◇出席報告

例会	会員数	出席数	出席率	メイクアップ	修正出席率	◇欠席者(4名)
2415回	14(12)	8	66.67%	—	—	原、太田、大藤、野田さん
2413回	14(12)	8	66.67%	—	—	◇メイクアップ(0名)

◇ゲスト：イスラーム・アシュラフ君(米山奨学生)

◇米山奨学金授与：新宅会長→イスラーム君へ

イスラーム君：皆さん今日は 僕は一昨日試験が
終わりました。今日から夏休みが始まりました。もうじき友達
が結婚するので、結婚式に出るので大阪に行きます。9
月に入りますと一週間ほどインドに行きます。
ラマダンが終わりました、今日は皆さんと共に食事を
楽しみたいと思います。奨学金有り難うございました。



◇会長報告

I. 第8グループ 7月20日
(木の会長幹事会の報告
・大谷ガバナーより、会員
増強に力を入れるとのコメントあり。

- ・第8グループは、会員同士この1年は、より親睦を深めたい。
- ・各クラブの意見を聞いて、大谷ガバナーに報告します。
- ・クラブ活性化と充実を目指すための活動計画の指標提出依頼
- ・地区大会の各クラブ紹介用写真1枚提出8月お盆明け締切り
- ・8月17日 ガバナー及びAG訪問時にノートパソコン、プロジェクター、スクリーンを用意してください。
- ・第8G青少年交換学生支援金の納入@3000円×会員数を8月21日までにAG口座に振り込みのこと。

新宅文雄会長



・常磐AGより、次年度アシスタントガバナーに百瀬恵美子さんを要請されました。

IM実行委員会は平塚クラブの担当ですから任せてくれとの事です。

・地区から地区大会の「お知らせ」と「申し込み」がきております。

田中幹事から説明します。

・地区米山記念奨学会事務局より上期普通寄付金のお願いと世話クラブの大磯RCに、奨学金と一緒に補助金40000円が入金されました。

・タウンニュース誌に大磯RC会長新宅のインタビューが掲載されました。

翌週には「暑中お見舞い申し上げます」を掲載しました。大磯RC、会長新宅文雄、幹事田中敏治

・会員増強について：本日は全員が新会員候補者の推薦書を出して頂くことになっております。今日出していない方は次例会に提出願います。

・特定非営利活動法人AMDA社会開発機構（アムダ）が10周年を迎え、記念誌が届いております。アムダでは、貧困削減や保健・衛生、教育などの分野の目標に向かって、着実に活動を実施しています。これらの活動は、会員、企業、団体、個人、の皆様からのご支援と、日本国外務省や独立行政法人国際協力機構（JICA）からの資金協力により実施されています。ロータリークラブもクラブ単位で支援しております。

・本日理事会がごさいます。理事の方はご出席願います。

II. 理事会報告 2017年8月3（木）

1. 2017年8月31日公式訪問について

8月17日常盤AG訪問時に、スケジュール、推進計画を聞く。会員には、万障繰合せの上、全出席をお願いしたい。フォーラム形式はしない？

2、地区大会は特別例会とし、例会数にカウントする。

3、百瀬会員へガバナー補佐依頼あり、クラブは賛成するも、本人が受けない。ペンディング扱い

4、2018年3月11日「海に見えるホール」イベント内容の検討をした。

5、岩岡さんマリンバと河本さんピアノと財団奨学生OBの声楽家を招き大磯ロータリークラブが贈る「コンサート」としてステパノ学園へ申し込む。

「ジャズコンサート」は一度他所で実行して、様子を見てから実行する。

6、大磯RCの存在アピールの為には、親睦バス旅行の提案もあった。

7、外部卓話：

・米山記念奨学会記念卓話は10月5日にイスラーム君にお願いする。

・財団月間は11月 財団奨学生の高谷さんに打診する。

8、その他：宮澤さんが入院され、現在は元気に活躍されている。見舞金を支給する。

見舞金支給基準の1ヶ月は永過ぎる、3日以上入院治療者を対象とする。

但し、検査入院だけの入院は除外する。

◇幹事報告

田中敏治幹事

回覧：

1. 第16回ロータリー囲碁大会の案内

2. 第14回日韓親善会議のお知らせ

3. 8月のロータリーレートは111円

4. 会員増強、新クラブ結成推進月間リソースのご案内。

5. 第1回新会員の集い案内

6. ロータリーの友8月号

7. ガバナー月信2017年度最終第13号

◇委員会報告：

☆スマイルボックス

守屋 紀忠さん

・新宅文雄さん：・桜川さん結婚記念日おめでとうございます。イスラーム君、ようこそ。河野太郎外務大臣就任おめでとうございます。

・田中敏治さん：結婚記念日、桜川さんおめでとうございます。いつまでも仲良くして下さい。イスラームさん、ようこそ。元気そうで良かったです。

・河本親秀さん：イスラーム君、ようこそ。桜川さん結婚記念日おめでとうございます。

・井上浩吉さん：桜川さん結婚記念日おめでとうございます。

・百瀬恵美子さん：先日は慰労会、ありがとうございました。すてきなお花で夏の暑さを忘れませんでした。桜川さんおめでとうございます。

・桜川誠さん：結婚記念日のお花ありがとうございました。

クラブ協議会

司会 新宅会長

7月6日のクラブ協議会に引き続き各委員からの本年度活動計画の発表：

河本親秀会報・広報・雑誌委員：

この数年間会報作成担当は私1人で頑張ってきていますが、誰か後継者を育てる必要があります。現在の私の編集のやり方では時間がかかるので、新しいやり方を導入する必要があると思っています。ただ、今期からは月2回の例会になったので負担は随分軽減されました。会報編集では事務局の手塚さんのスキルが大変高くなり、大いに助かっています。

今年はホームページの方をもっと活性化しようと考えています。今までは会報を掲載するだけのことが多かったが、今後はクラブで何か活動すれば、必ずHPに掲載したい。

ロータリーの友の関心の高い記事の紹介も心掛けて行いたいと思います。

井上浩吉会員増強委員：

会員候補者推薦状を本日提出頂いたのは会長1人だけでした。今クラブで一番大事なことは会員増強です。出席出来る会員、ロータリーに相応しい会員を発掘しなければならぬ。残念ながら大磯には大きな企業がない。小企業では従業員が居ない関係で自分1人で仕事をしている人が非常に多い。推薦を受けてお願いに行っても、忙しい、時間が取れない、お金のことは言わない。時間がないと言う事で簡単に断ってしまう。この状況を何とか克服すれば、入会して頂けると考えています。今、クラブでは財政的にも逼迫している。会員増強委員長を数年務めていますがこの間櫻川さん1人の入会というのは非常に寂しい。これは委員長が1人頑張っても駄目で、会員一人一人が強い自覚を持って、事に当たって頂かないと増強は不可能だろうと思います。推薦者があれば会員全体で進めて頂く態勢を取って頂きたい。何としても推薦を1人1名を絶対出して頂きたいと思います。

クラブイメージアップを図るため、コンサートを開いたり、町民を入れたバス旅行などを企画しては如何か。

会員選考：ロータリーの基準に照らして厳正に審査したい。

職業分類：最近の主婦も職業分類の一つと言われるような状況下職業分類は必要か?元来職業分類は同業者が複数いると会員間に利害関係が生じる可能性が高く、円滑なクラブ運営がし難いという発想から

1業種1者の原則が出来た。地域内にある職業を調べて、それを代表する人を選ぶという会員増強に標となるものでもあり、今も必要なのではないか。

守屋紀忠クラブ研修委員：



私が入会した頃は新会員のための組織がしっかりしていた。新会員の親睦を中心にロータリーになじめるように楽しんで学べる磯輪会を復活させたい。間宿泊研修は難しいので、ロータリーに関する最新情報及び活動等を積極的に会員に伝達するように努めたい。

社会奉仕：大磯なぎさの祭典は協賛のみに。大磯宿場まつり、海岸クリーンキャンペーンは今まで通り実施するが、これは昨年までと違い、例会変更の対象にはせず、参加者のメイクアップ行事とする。(全員賛成で決定)

百瀬恵美子青少年奉仕委員

：青少年交換学生Titus Jonas Dunckel 君のホストクラブとして最善を尽くします=8/19来日、来年7月離日、9月大磯高校1年入学=在日中のサポートは計画書に。



井上浩吉財団委員長：ロータリー財団の使命は健康、教育、貧困対策に重点を置くことです。これを実現するためには皆さんの力強い支援がないと、財団活動維持は非常に難しい。是非寄付をお願いしたい

寄付目標：ロータリー財団1人200ドル
+ポリオ撲滅募金
米山奨学会1人2万円

それぞれの月間に奨学生・学友に卓話を依頼する。最近の財団セミナーでは地区補助金制度を活用して財団の金を使うことを奨励しています。財団の重点項目6項目に該当する地域活動プロジェクトであれば補助金の対象になる。前回報告された地区財団補助金セミナーに参加すれば補助金受領の資格が出来ます。(河本さん受講済み)

米山奨学生には日本で学ばれたことを国に帰って是非伝えて頂きたい。イスラーム君頑張って下さい!!

以上フォーラム終了